

## 2024年もあと少し...

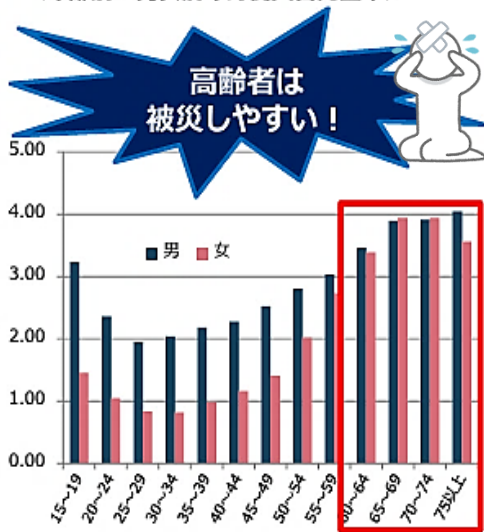


「2025年問題」に労働力不足、医療人材不足、社会保障費の増大などが挙げられています。急速に進む少子高齢化を背景に、日本国民の**5人に1人が75歳以上**の後期高齢者となる超高齢化社会を迎えます。シニア世代も活躍し高齢者の**労働安全と健康確保**のための対策を今改めて検討し、明るい新年を迎えましょう。

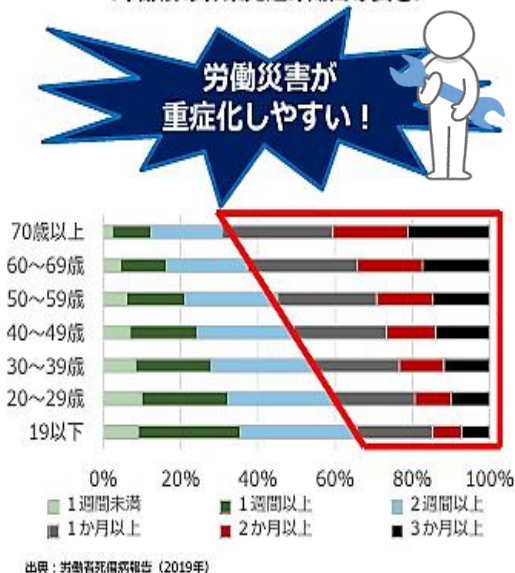
## 労働災害

高齢年齢者は身体機能が低下すること等により、若年層に比べ労働災害の**発生率が高く、休業も長期化**しやすいことがわかっています

<年齢別・男女別の労働災害発生率>



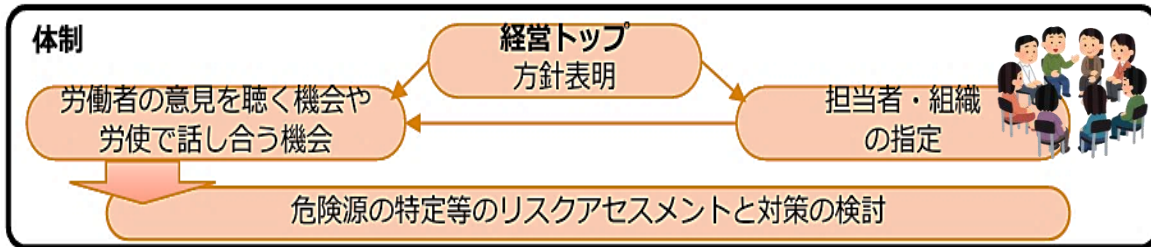
<年齢別の休業見込み期間の長さ>



※労働者1000人当たりの死傷災害(休業4日以上)の発生件数  
出典：労働力調査、労働者死傷病報告(2019年)

出典：労働者死傷病報告(2019年)

## 事業所に求められること



## 具体的取組

		予防	把握・気づき	措置
場のリスク	安全衛生教育	身体機能を補う 設備・装置の導入 (本質的に安全なもの)	危険箇所、危険作業の洗い出し	身体機能を補う 設備・装置の導入 (災害の頻度や重篤度を低減させるもの)
	メンタルヘルス対策 (セルフケア・ラインケア等)	メンタルヘルス対策 (セルフケア・ラインケア等)	ストレスチェック ①個人、②集団分析	職場環境の改善等のメンタルヘルス対策
	健康維持と体調管理	健康維持と体調管理	作業前の体調チェック	働く高齢者の特性を考慮した作業管理
人のリスク	運動習慣、食習慣等の生活習慣の見直し	運動習慣、食習慣等の生活習慣の見直し	健康診断	健診後の就業上の措置 (労働時間短縮、配置転換、療養のための休業等)
	体づくりの自発的な取組の促進	体づくりの自発的な取組の促進	安全で健康に働くための体力チェック	健診後の面接指導、保健指導
				体力や健康状況に適合する業務の提供
				低体力者への体力維持・向上に向けた指導



## ★エイジフレンドリーな職場へ★

高齢労働者の就労状況や業務の内容等の

実情に応じ、国や関係団体等による支援も活用して、

実施可能な労働災害防止対策に積極的に取り組むように努めましょう

- 改善取組事例集
- 事業個別支援
- 補助金等活用してみよう
- 🔍詳細はエイジフレンドリーで検索

